

平成27年度事業報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日

《公益事業活動》

1. 児童青少年育成事業

児童青少年育成事業とは、こども文化劇場の開催など文化活動を通じて児童又は青少年の健全な育成を目的とするものである。

(1) こども文化劇場の開催

こども文化劇場とは、舞鶴では、生の演劇に触れる事が少ないので、親子で優れた演劇を観てもらって、夢と感動を与え、人間の生き方を考える機会とする。

＜第23回こども文化劇場＞

開催日	平成27年7月29日（水）
場所	舞鶴市総合文化会館
主催	舞鶴子ども育成支援協会・公益財団法人舞鶴文化教育財団
共催	舞鶴市
出演者	すわらじ劇園
演目	てんぐのろくべえ
来場者数	約1500人
来場対象者	幼児・小学生・父兄など
参加料	無料
開催案内方法	舞鶴市内の公民館と図書館及び子育て支援センターなどに、ポスターとチラシと入場整理券を配布した。 商業施設のインフォメーションボードにポスターを貼った。

(2) 生活文化向上作品展

生活文化向上作品展とは、夢と希望のある作品を制作し、出品できる機会を作り、生活文化の向上に寄与する。今年度も小学校の夏期の自由研究の形で提出される科学作品展を、更に発展させるために、努力・アイディアの観点から選出し、多くの人が集まる大型店で展示した。子供達に大きな夢と希望を持って、科学の探求や生活文化の向上に取り組んで欲しい。

＜第19回小学校生活文化向上作品展＞

開催日	平成27年9月12日（土）～9月13日（日）
場所	駅前の大型商業施設「らぼーる」1階 セントラルコート
出品作品数	47点
出品対象者	舞鶴市内の小学校児童
出品作品募集方法	舞鶴市小学校教育研究会・舞鶴市内の小学校の協力を得て、科学作品展に出品されている作品から、選定した。
出品作品選定方法	小学校の科学作品展に行き、選んだ（9月5日（土）総合文化会館小ホール）。
選定委員	（公財）舞鶴文化教育財団理事長・理事

テーマ	「科学研究や生活文化の向上に、アイデアや努力を持って、取り組む姿勢」
来場者人数	約2600人
来場対象者	幼児からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内方法	舞鶴市内の小学校校長先生及び選出された保護者に案内文を送付した。
記念品	出品してくれた児童に出した。

(3) 文化興隆事業

文化興隆事業とは、日本の良き文化を継承し、発展していくために実施する。

<第17回小学生書初め展>

開催日	平成28年1月11日(月)
場所	「らぼーる」1階 セントラルコート
出品作品数	91点
出品対象者	舞鶴市立倉梯第二小学校の5年生と6年生児童
出品作品募集方法	舞鶴市内の小学校に順番に依頼しており、今年度は舞鶴市立倉梯第二小学校に依頼した。
出品作品選定方法	選定するのではなく、学年全体で出品してもらった。
テーマ	新年にふさわしい言葉
来場者数	約748人
来場対象者	小学生からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内方法	作品を出品してもらっている小学校に文書で案内した。
記念品	出品してくれた児童に出した。

2. 教育、スポーツ、文化活動事業

教育、スポーツ、文化活動事業とは、教育、スポーツ、文化活動を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業である。

(1) 教育関係事業

教育関係事業とは、教育関係者に対する助成、英語祭に対する助成、当財団が主催する文化的教室などを通して、市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を育成する。

① 教育研究の助成事業

教育研究の助成とは、舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、海上保安学校などにおいて、幼少期から青年期までの心身の発達と教育効果の高揚を期するため、教育関係の個人及び団体に対し、一層の研究の推進を図る。

- ・助成先の募集方法

HP上で基準公開の上、公募した。
平成27年4月20日(月)から5月29日(金)
小学校校長会(4月16日)・中学校校長会(4月2

1日)に出席して説明した。

- ・助成書類の確認と各校のヒアリングを実施した。
- ・選定委員会
平成27年6月29日(月)
高橋淑郎理事・小川彬理事・理事長
舞鶴市の小学校・中学校8校から応募があり、選定
委員会で8校が助成内定した。
- ・助成金額
1研究につき、30万円以下とする。
- ・助成先と研究主題

舞鶴市立与保呂小学校 「自信に満ちた、主体的な与保呂っ子の育成
～豊かな学校文化をはぐくむための道徳実践～」
＜ふるさと学習教材修繕費、図書費＞

舞鶴市立城北中学校 「主体的・意欲的に考え、共に学びあう生徒を育てる」
＜講師謝礼、ホワイトボード代、先進校視察費＞

※第2回校内授業研究会に参加した(理事他2名)

開催日 9月18日(金)
場所 城北中学校
内容 1クラスの公開授業と愛知文教大学、倉知雪春先生に
よる事後研究会
出席者 校長先生、教頭先生、先生方

舞鶴市立若浦中学校 「共に学び合える学校づくり」
～活動的・協同的・表現的な学びを通して～
＜プロジェクタ代、講師招聘費、書籍代＞

※第3回校内研究会に参加した(財団スタッフ2名)

開催日 11月12日(木)
場所 若浦中学校
内容 公開授業と研究協議、学びの共同体スーパーバイザー
である深沢幹彦先生による講義
出席者 校長先生、教頭先生、先生方

※公開授業に参加した(理事他2名)

開催日 11月19日(木)
場所 若浦中学校
内容 公開授業
出席者 舞鶴市教育委員会指導主事の方々、校長先生、先生方

舞鶴市立朝来小学校 「数学的な見方・考え方を深め、算数の良さを
実感する児童の育成」
＜プロジェクタ代、講師招聘費等＞

※算数科教育研究発表会に参加した(理事他2名)

開催日 11月6日(金)
場所 朝来小学校
内容 全学年の公開授業と事後研究会、園田学園女子大学、

日和佐尚先生による講演など
出席者 舞鶴市教育委員会教育長、舞鶴市教育委員会指導主事の方々、校長先生、教頭先生、先生方
舞鶴市立白糸中学校 「生徒の学習意欲を高める授業の創造と
家庭学習の充実に向けて」

<テレビ代、視察費>

※校内授業研究会に参加した（財団スタッフ2名）

開催日 1月15日（金）
場所 白糸中学校
内容 2、3学年の公開授業と事後研究会
出席者 校長先生、教頭先生、先生方
舞鶴市立三笠小学校 「自ら考え、進んで表現する子を目指して
～全教科・領域を通して～」

<研究視察費>

舞鶴市立志楽小学校 「気付きから主体的な学びを育む情報教育
「学ぶ意欲と豊かな表現力、そして学び合う力の育成」
<情報機器費、講師招聘費、研究図書費>

※講師招聘校内研究会に参加した（理事他2名）

開催日 9月11日（金）
場所 志楽小学校6年1組、音楽室
内容 研究授業の見学と、広島大学大学院教授、林武広先生による講義
出席者 校長先生、教頭先生、先生方
舞鶴市立倉梯小学校 「考える喜び、学ぶ楽しさを味わう子どもの育成
～自らさぐり、自ら深める国語学習を目指して～」
<研究視察費、児童図書費>

※講師招聘校内研究会に参加した（理事他2名）

開催日 11月25日（水）
場所 倉梯小学校5年2組
内容 公開授業・研究授業と、元奈良女子大学附属小学校教官、尾石忠正先生による講義
出席者 校長先生、教頭先生、先生方

②舞鶴市中学校英語祭助成事業

舞鶴市中学校英語祭助成とは、主催は舞鶴市中学校教育研究会で、舞鶴市教育委員会と後援している。舞鶴市内7中学校の各学年代表による、英語・スピーチコンテストを実施することにより、国際化時代に対応する英語力の育成を図る。

<第31回舞鶴市中学校英語祭(OEF)>

開催日 平成27年11月14日（土）
場所 舞鶴市総合文化会館小ホール
主催 舞鶴市中学校教育研究会

後援	舞鶴市教育委員会・公益財団法人舞鶴文化教育財団
対象者	舞鶴市内の中学校7校
出場者数	7校21名
入賞者数	9名
入賞選定委員	舞鶴市立中学校英語科教諭 3名 AET 3名
選定基準	声の大きさ・発音・スピーチの内容・発表態度
助成	楯 6個（各学年優勝、準優勝×3学年） 参加賞 30名（参加者と受付などのスタッフ）
出席者	舞鶴市教育委員会指導主事、先生方、保護者の方々、 理事長代理、財団スタッフ1名

③文化・体育教室の開催

文化・体育教室として、幼児・児童の心身の健全な発達に寄与し、人間性を育成する事を目的とし、「おもちゃツアー」を開催する。積み木・木のおもちゃを通して、幼児・児童の豊かな心を育むと共に、指導者の発想の転換を図る。

<平成27年度 おもちゃツアー>

開催日	平成27年12月7日（月）、8日（火）
場所	幼稚園ホール、小学校体育館（ひばり幼稚園、三鶴幼稚園、福井地域放課後児童クラブ、倉梯幼稚園、さくら保育園、シオン幼稚園）
対象者	園児（5～6歳）、児童（7～9歳）
講師	おもちゃとオルゴールのミュージアム 現代玩具博物館・オルゴール夢館 館長
内容	持参されたおもちゃと共に各施設を周り、おもちゃの紹介や積み木で遊んだ

（2）文化教育等団体への助成事業

文化教育等団体への助成事業とは、文化、教育、スポーツ活動を行う団体への助成活動を通じて、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

①チビッコソフトボール大会助成

チビッコソフトボール大会への助成とは、主催は舞鶴市PTA連絡協議会・社団法人舞鶴青年会議所で、地域における協働・連携の推進・青少年健全育成を目的に開催されている。舞鶴市内の小学生が、各町内を代表して1つの小学校から1～2チーム出場し、トーナメント形式で勝敗を決める。同時に絵画も募集し、大会当日優秀作品も展示されている。大会運営費や記念品を贈呈した。

<第44回市長旗チビッコソフトボール大会>

開催日	平成27年8月16日（日）
場所	東舞鶴運動公園陸上競技場
援助	チビッコソフトボール大会の運営費・ポスターコンクールの記念品等

参加チーム	18校区代表24チーム
優勝チーム	A・B・Cゾーン各1チーム
参加者数	選手340人　　監督24人
来場者数	約350人

※理事長代理と財団スタッフ1名が出席した

②社会文化団体など助成

社会文化団体などへの助成とは、一般社会において、法人・団体・組合などで組織活動を行う場合は、組織の範囲内で活動・運営することが当然であるが、新規事業を行う場合等に、資金不足に陥る事がある。そこで、外部からの援助を行う事により、活動が広がり社会貢献に繋がっていく。

・助成先の募集方法

HP上で基準公開の上、公募した。

平成27年4月20日（月）から5月22日（金）まで

・助成金額

一件あたり20万円以下とする。

・審査　平成27年6月10日（水）理事会にて

・助成先と事業内容

縄文ものづくりフォーラム

「縄文時代の装身具作成、土器や土偶の作成、縄文人の工芸技術」

贈呈式　平成27年10月15日（木）　14時00分～14時10分

助成　　材料費、研修費等

出席者　縄文ものづくりフォーラム　会長、庶務会計

（公財）舞鶴文化教育財団　理事・財団スタッフ

舞鶴市文化協会

「舞鶴市文化協会創立70周年記念事業」

贈呈式　平成27年11月24日（火）　10時00分～10時10分

助成　　「舞鶴市文化協会の歌」歌詞・楽譜記載台紙、ピアノ用譜面

出席者　舞鶴市文化協会　会長、副会長2名

（公財）舞鶴文化教育財団　理事長・理事・財団スタッフ

※創立70周年記念式典、舞鶴市総合文化祭開会式に参加した

（理事長他2名）

開催日　平成27年10月4日（日）

場所　　舞鶴市総合文化会館大ホール

③教育機関への助成事業

海上保安学校助成

海上保安学校助成とは、日本でただ一つの海上保安学校は舞鶴の誇りであり、海国日本の海上交通安全や、海上警備のために、大きな役割を果たす海上保安官を養成している。この重要任務を担われている海上保安学校に対して、地元から声援を送りたいと、不足している図書・教材・楽器などの教育備品拡充の支援を行ってきた。今年度は昨年度に引き続き、教育備品の拡充及び教育環境の整備・充実を支

援した。

<コ・オーディネーショントレーニング講習会>

- | | |
|-------|--------------------|
| 1 開催日 | 平成28年3月8日(火)、9日(水) |
| 場所 | 海上保安学校体育館・視聴覚教室 |
| 講師 | 徳島大学大学院教授 荒木秀夫氏 |
| 対象 | 学生及び教官 |

<講演会>

- | | |
|-------|-----------------------|
| 1 開催日 | 平成27年11月11日(水) |
| 場所 | 海上保安学校講堂 |
| 講師 | 元東京都監察医務院長 医学博士 上野正彦氏 |
| 演題 | 検視に必要な法医学入門(法医学講義) |
| 対象 | 学生及び教官 |

<学生音楽隊演奏技術指導料支援>

6月から9月までの14回の指導料の支援

10月から3月までの20回の指導料の支援

※演奏会に出席した(財団理事1名、スタッフ1名)

開催日 平成27年9月10日(木)

場所 海上保安学校講堂

※演奏会に出席した(財団理事他1名)

開催日 平成28年2月25日(木)

場所 海上保安学校講堂

<クラブ活動技術指導料支援>

剣道・柔道クラブの指導料の支援

<贈呈式>

日時 平成28年3月9日(水) 10:30~11:00

場所 海上保安学校 公室

出席者 海上保安学校 学校長・副校長・事務部長・

教育訓練部長・図書課長・総務課長

(公財)舞鶴文化教育財団 理事長・理事・スタッフ

目録	ピッコロ	一本
	ハーモニーディレクター	一台
	ワイヤレスマイク	一式
	書籍・DVDソフト	一式
	ネットワーク機器	一式

学校法人聖ヨゼフ学園 日星高等学校助成

舞鶴市内にある唯一の私立の高等学校であり、第二次世界大戦後の混迷期から、一貫して女子生徒の情操や道德面の教育に力点を置き、大きな成果を上げて来られた。更に男女共学になり、高等看護専門コースも併設され、広範な教育推進に専念されている。これまでも、図書やベッドなどの備品拡充に協力してきた。

今年度は、音楽関係助成の中で助成を実施した。

舞鶴市立倉梯第二小学校 「藤棚の改修」助成

舞鶴市立倉梯第二小学校の校庭には、設立時に有志4名により藤の木が植えられた。その後藤の成長に合わせて藤棚を設置し、毎年5月初旬には花が咲き、子供達の心を和ませている。また、低学年の授業で砂遊びをする際には、よい木陰をつくっている。近年になって、藤棚の腐敗が進み改修が必要となった。しかし費用の捻出が難しく、財団に助成の相談がされ、理事会にて助成する事が決定し助成を行った。

④ 音楽関係助成

音楽関係助成とは、音楽活動を通じて、舞鶴市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とし、音楽活動を行なう団体及び舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、ポリテクカレッジなどのクラブ活動に助成するものである。

- ・ 審査 平成27年6月10日(水)の理事会
中学校6校、高等学校2校、団体1つの申請があり、
理事会で審査され決定した。
- ・ 助成先の募集方法 HP上で基準公開の上、公募した。
平成27年4月20日(月)から5月22日(金)
- ・ 助成金額 1事業50万以下とする。
- ・ 助成先及び助成の内容

舞鶴市立青葉中学校 輝け青葉デー「会場費」等

贈呈式 平成27年11月4日(水)

場所 舞鶴市総合文化会館大ホール

出席者 青葉中学校の先生、生徒、OB会、保護者

(公財)舞鶴文化教育財団 理事・財団スタッフ

※輝け青葉デーに出席した(理事他2名)

日時 平成27年11月4日(水) 13時00分～

場所 舞鶴市総合文化会館大ホール

内容 全校合唱コンクール

出席者 青葉中学校の先生、生徒、OB会、保護者

舞鶴市立白糸中学校 吹奏楽部「アルトサクソフォン 1本」

「クラリネット 1本」

贈呈式 平成27年8月6日(木)

場所 舞鶴市立白糸中学校

出席者 顧問の先生、吹奏楽部員

(公財)舞鶴文化教育財団 理事・財団スタッフ

※チャリティコンサートに出席した(理事他1名)

日時 平成27年8月8日(土)

場所 白糸中学校1階ホール

内容 琴アンサンブル斗為巾と共催、

「お琴と吹奏楽のチャリティコンサート」

京都府立西舞鶴高等学校 吹奏楽部「ソプラノサクソフォン 1本」
 贈呈式 平成27年8月30日(日)
 場所 京都府立西舞鶴高等学校
 出席者 副校長先生、顧問の先生、吹奏楽部員
 (公財)舞鶴文化教育財団 理事・財団スタッフ

舞鶴市立城南中学校 吹奏楽部「コンサートスネアドラム 1台」
 「楽器運搬費・修理費」
 贈呈式 平成27年7月16日(木)
 場所 舞鶴市立城南中学校
 出席者 教頭先生、顧問の先生、吹奏楽部員
 (公財)舞鶴文化教育財団 理事・財団スタッフ

※定期演奏会・チャリティコンサートに出席した(理事、スタッフ)
 日時 平成27年11月7日(土)
 場所 舞鶴市立城南中学校 体育館

舞鶴市立若浦中学校 音楽創美部「電子ドラム 一式」「電子ピアノ 1台」
 「フォークギター 1台」「楽譜等」
 贈呈式 平成27年7月15日(水)
 場所 舞鶴市立若浦中学校
 出席者 校長先生、教頭先生、顧問の先生、音楽創美部員
 (公財)舞鶴文化教育財団理事・財団スタッフ

吹奏楽団ブルーマリNZ 「スネアドラム 1台」「コンガセット 一式」
 「グロッケン1台」「グロッケンスタンド1台」
 贈呈式 平成27年7月5日(日)
 場所 舞鶴市東体育館
 出席者 ブルーマリNZ団長、団員の方々、
 (公財)舞鶴文化教育財団理事・財団スタッフ

※第13回定期演奏会に出席した(理事他1名)
 日時 平成28年4月24日(日)14:00~16:00
 場所 舞鶴市総合文化会館 大ホール

聖ヨゼフ学園日星高等学校 吹奏楽部「トロンボーン 1本」
 贈呈式 平成27年9月1日(火)
 場所 聖ヨゼフ学園日星高等学校 音楽室
 出席者 校長先生、教頭先生、顧問の先生、吹奏楽部員
 (公財)舞鶴文化教育財団理事・財団スタッフ

舞鶴市立城北中学校 吹奏楽部「クラリネット 1本」「フルート 1本」
 贈呈式 平成27年8月24日(月)
 場所 舞鶴市立城北中学校
 出席者 校長先生、顧問の先生、吹奏楽部員
 (公財)舞鶴文化教育財団理事・財団スタッフ

舞鶴市立加佐中学校 加佐中・青葉中合同合唱講習会
「会場費、講師謝礼・招聘費、バス代」

贈呈式 平成27年7月8日(水)
場所 舞鶴市立加佐中学校
出席者 教頭先生、顧問の先生、合唱部員
(公財)舞鶴文化教育財団理事・財団スタッフ
※加佐中・青葉中合同合唱講習会に出席した(理事他1名)
日時 平成27年8月3日(月)午前の部、午後の部
場所 商工観光センター コンベンション・ホール
内容 講師、梶田慶太先生による合唱指導
出席者 両校合唱部顧問の先生、合唱部員
聴講者約20名

(3) スポーツ活動事業

スポーツ活動事業とは、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

① 体育振興事業

体育振興事業とは、身体を動かすことによって、市民の心身の健全な発達に寄与する。

<健康体操教室の開催>

指導員 財団スタッフ4名
(内3名は公益財団法人日本スポーツクラブ協会の
「中高老年期運動指導士」資格を持つ)
開催日 毎月6回(各老人ホーム・障害者支援施設で月1回実施した)
場所 特別養護老人ホーム安寿苑とデイサービス
特別養護老人ホームグリーンプラザ博愛苑とケアハウス
舞鶴市立安岡園
障害者支援施設 こひつじの苑舞鶴
参加人数 各教室で約10人から15人

3. 文化財保護事業

文化財保護事業とは、舞鶴市に係わる文化財の保護事業を通して、文化の発展に寄与する。

① 神崎ホフマン窯保存活用事業

現在、ホフマン窯は日本に4箇所残っているだけであり、神崎ホフマン窯は国の登録文化財に登録されており、また平成19年に、「建造物の近代化に貢献した赤煉瓦生産の歩みを物語る近代化産業遺産」として認定され、平成23年の10月には管理団体として指定を受けた。

・ホフマン窯見学

5月16日(土)	北近畿みらい塾	約70名
5月27日(水)	(株)京都新聞社の取材	1名

6月4日(木)	舞鶴市内より個人	3名
6月19日(金)	赤煉瓦博物館より学芸員	1名
6月21日(日)	(公社)まいづる広域観光公社よりツアー	21名
7月2日(木)	柏原市職員、舞鶴市職員、個人	3名
7月16日(木)	舞鶴市職員によるロケハン	1名
7月20日(月)	京都市内より個人	1名
8月9日(日)	舞鶴歴史遺産シンポジウム	19名
8月19日(水)	舞鶴市小学校教育研究会 総合的な学習の時間部	約15名
8月21日(金)	兵庫県より個人	1名
9月5日(土)	TBS ビジョンより TV 撮影	5名
9月18日(金)	栃木県より個人	2名
9月27日(日)	舞鶴赤れんがまちづくり研究会	9名
10月9日(金)	王寺絵画クラブ	10名
10月20日(火)	ひばり幼稚園	約170名
11月1日(日)	まいづる四季旅ツアー	10名
11月15日(日)	日本鬼師の会	13名
	赤煉瓦ネットワーク舞鶴大会	40名
12月18日(金)	京都府職員、舞鶴市職員	3名
12月21日(月)	JR 西日本コミュニケーションズ	2名
3月24日(木)	大阪府・兵庫県・京都府より個人	3名

- ・冊子「若狭湾国定公園内 神崎煉瓦ホフマン式輪窯」の販売
- ・財団スタッフの一人が常駐し、ホフマン窯周辺の清掃・管理などを行なっている。

②史跡表示石柱

平成3年度から平成4年度に郷土舞鶴を見直し、文化財の保護に寄与し散策に役立てるために石柱を設置した。今年度は舞鶴市内の史跡表示石柱を回り、清掃・管理を行うと共に、公共機関等へパンフレットの設置を行った。いずれは、舞鶴市内に設置してある石碑なども加えていき、市内の文化財を知ってもらい、理解を深めて欲しい。

- ・パンフレットの設置
東舞鶴駅、西舞鶴駅、舞鶴赤れんがパーク 2号棟(舞鶴市政記念館)、東図書館、西図書館
- ・石柱や周辺の清掃、管理

4. 国際交流事業

国際交流事業とは、外国の風土や文化を理解することにより、国際感覚を養い、外国人・留学生など、地域で生活している人が増えている現状の中で、外国人と市民が直接、交流できる場を提供する。

(1) 国際交流事業の助成

この事業は、京都府民に係る非営利を目的とする団体等が実施する イ)青少年児

童交流促進に関する事業 ロ)文化交流事業 ハ)留学生等外国人府民支援事業 ニ)海外に対する協力事業 ホ)その他市民レベルの国際交流事業で助成の効果が期待できる事業などの各種交流事業に助成することで、舞鶴市民の国際交流活動を活性化させ、市民レベルの国際交流活動を育成・奨励するために行なわれる。また当該団体等が助成対象事業を確実に遂行できる見込みがあることを要する。

・助成先の募集

HP上で基準公開の上、公募した。

平成27年4月20日（月）から5月22日（金）まで

・助成金額

今年度は1事業60万円以下とし、施設費、備品購入費は1事業120万円以下とする。

・助成先と事業内容

今年度は申し込み者がなく、実施していない。

(3) 国際交流児童画展の開催

国際交流児童画展では、言葉では表せないものが絵には自然と表れるので、絵を描いたり見ることによって、自分の町を知り、また他国との違い・共通点を見つけて視野を広げて欲しい。

<第8回国際交流児童画展>

開催日	平成28年3月19日（土）～3月20日（日）
開催場所	「らぼーる」1階 セントラルコート
出品作品数	海外の子供達の絵（インド・フィリピン・ネパール・中国・韓国・ドイツ・フランス） 52点 ※内フランス、ドイツの一部作品はNPO法人「The PASS 児童画の国際交流をすすめる画塾協会」よりお借りした
	朝来幼稚園の絵（年中・年長） 29点
	海外のおもちゃ（インド・フィリピン・韓国・ドイツ・フランス・日本） 20点
絵画の集め方	当財団にある外国の子供達の絵から未展示の絵を選んだ。 海外の絵を所蔵する団体から絵を借りた。 舞鶴市内の幼稚園の絵を借りた。
おもちゃの集め方	インド・フィリピン・韓国・ドイツ・日本のおもちゃは当財団にあるもの。
来場者数	約1700人
来場対象者	幼児からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内	各新聞社にFAXを送信した。 出展依頼をした幼稚園にミニチラシの案内を出した。
記念品	出品してくれた園児に出した。